

メモ

キャラクターシート

職業	性格	性格
性別／年齢	身長 cm	体重 kg

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服 厚着
(ダメージ1回無効)
 薄着
(常に回避+10%)

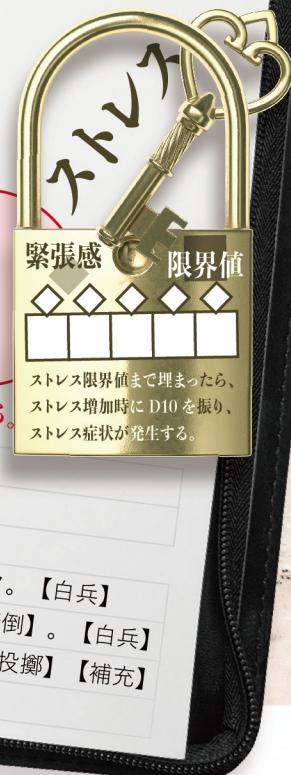


モラル

ストレス症状を抑制する。

攻撃手段 AP 射程 攻撃 備考

格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】





NPC名

まきした
牧下

カナエ

ゾンビライバー

メモ

キャラクターシート

職業	性格	性格
学生 (探偵志望)	真面目	強引
性別／年齢	身長	体重
女性／ 18才	155 cm	53 kg
嗜み癖 がある	紅茶が 好き	人混み が嫌い

タグ

- 戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

- 日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

 厚着(ダメージ1回無効化)
 薄着
(常に回避+10%)

初期2

モラル

ストレス症状を抑制する。



緊張感
限界値

ストレス限界値まで埋まつたら、
ストレス増加時にD10を振り、
ストレス症状が発生する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
拳銃	2	0~4	50%	装填数5□□□□□【射撃】【銃器】【隠匿】【騒音】
ステッキ	2	0	40%	【白兵】
格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】

設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

A: ミステリー小説好きな少女 1人称: 私(わたし) 2人称: あなた 口調: 丁寧

「私はミステリー小説をこよなく愛していて、学校の図書室にある本はすべて読破したんですよ。」

「私の祖母は愚痴ひとつ言わずに黙々と作業する方でした。真面目さがよく似ていると言われます。」

「苦味が出るほど濃く入れたアールグレイをロイヤルミルクティーにして飲むのが乙というものです。」

「“惨劇の夜”で従兄弟の警察官がゾンビから助けてくれましたが彼は…この銃はその形見です。」

「私は彼のためにも、このゾンビだらけの世界を生き抜いて、ゾンビ出現の真実を暴いてみせます。」

B: 大陸から来た学生スパイ 1人称: ワタシ 2人称: アナタ 口調: 少し突き放す

「アナタと違って毎日忙しいの。親しくない相手に教えられるようなことは何もない。」

「仕事をしていれば家族みんなが食べていける。ワタシには才能があるし、やり遂げる意志もある。」

「(本当の名前も知らないくせに) ワタシが心配?…イライラするからやめて。」

「“惨劇の夜”で襲いかかってきたゾンビは、全部この銃で返り討ちにした。慣れているから。」

「どんな状況になったって変わらない。ワタシは家族のために仕事をする…それだけ。」



NPC名

アンジェラ・アポストル

ゾンビライン

メモ

キャラクターシート

職業 記者	性格 おおらか	性格 蛮勇
性別／年齢 女性／ 35才	身長 178 cm	体重 66 kg
好奇心 旺盛	アニメ が好き	タバコ が嫌い

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

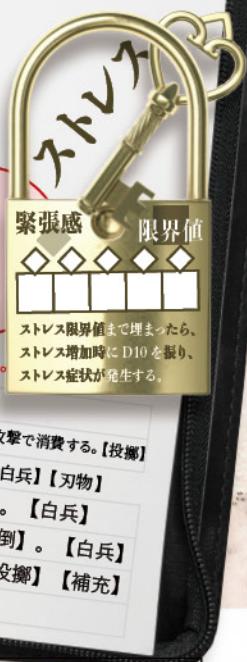
 厚着
(ダメージ1回無効) 薄着
(常に回避+10%)

初期1

モラル

ストレス症状を抑制する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
火炎瓶	3	1~3	60%	ダメージの代わりに【火だるま】攻撃で消費する。【投擲】
果物ナイフ	2	0	50%	ファンブルすると【怪我】。【白兵】【刃物】
格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】



設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

□ A: フリージャーナリスト 1人称: あたい 2人称: あんた 口調: ざっくばらん

「特ダネになりうことならなんでも調べるよ。どんな情報にも価値ってもあるからね。」

「あんたは壁新聞って作ったことある? あたいが書いた記事をみんなが読む…そう思うと嬉しくてさ。」

「日本のサブカルは大好きだよ。ゾンビパニック物だって充実してるよね。」

「誰が“惨劇の夜”って呼び始めたのか、気になると思わない? あたいは逃げるのに必死だったのに。」

「この状況の記録は絶対に残さなきゃ! あたいは必ず生き延びて、この事件を公表するよ。」

□ B: 秘密結社の手先 1人称: ミー 2人称: ュー 口調: 間違った外国人口調

「毎日エンジョイしてるね! ニッポンはとっても面白いものたくさんあるヨ!」

「ミーは何でも知りたい…隠されているものごとには人を引き付ける魅力があるネ」

「痕跡を残すのはよくないネ! タバコ? サイアクだヨ! ューは…吸わないよネ?」

「ゾンビに突然襲われて死ぬかと思ったネ。”惨劇の夜”…思い出すだけで震えが止まらないヨ。」

「どんなことでも活かしていくのが人生の秘訣ネ! …この状況も、考えようによつては役に立つ。」



NPC名 サンオク

ゾンビライド

メモ

キャラクターシート

職業 傭兵	性格 ストイック	性格 冷たい
----------	-------------	-----------

性別／年齢 男性 28才	身長 181 cm	体重 60 kg
--------------------	-----------------	----------------

表情が 硬い	音楽が 好き	冗談が 下手
-----------	-----------	-----------

タグ

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

厚着
(ダメージ1回無効)

薄着
(常に回避+10%)



初期2

モラル

ストレス症状を抑制する。



緊張感 限界値

◆◆◆◆◆

ストレス限界値まで埋まつたら、
ストレス増加時にD10を振り、
ストレス症状が発生する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
ピストル	2	0~4	50%	装填数8□□□□□□□□【射撃】【銃器】【隨意】【麻音】【マガジン】
サバイバルナイフ	2	0	50%	ファンブルで【怪我】する。【白兵】【刃物】
格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】

設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

A: 戦場帰りのボディガード 1人称:俺 2人称:お前 口調:ぶっきらぼう

「国際民間軍事会社で働いている。護衛が俺の主な仕事だが、今はプライベートだ。」

「俺は戦地の孤児で、戦場が俺の日常だった。無駄なことは省く。そうして生きてきた。」

「偶然拾った日本製の音楽プレイヤーに歌が入っていて…一度日本に来てみたかった。」

「"惨劇の夜"でゾンビに襲われ、武器の必要を感じた。この銃は密輸組織から奪った。」

「俺の名前はサンオクでいい。助けられたからには恩を返す。」

B: 潜入した特殊部隊の軍人 1人称:オレ 2人称:オマエ 口調:高圧的

「(部隊に所属しているのは隠しておくか)…オレはエキスパートだ。つまり雇えば…高いぞ。」

「日本人の友人がいた。優しすぎるほどに優しいやつだった。…だから、もう死んだ。」

「戦いにはリズムが重要だ。音楽はリズムを作ってくれる。ゆえに音楽は戦争屋には役に立つ。」

「"惨劇の夜"とはよく言ったものだ。戦場で身を守るには武器が必要だ。入手方法は…本当に知りたいか?」

「(本名を伝えることは許可されていない)…サンオクと呼べ。オマエが役に立つ限り同行しよう。」



NPC名

ブラウン・スミス

ゾンビライン

メモ

キャラクターシート

職業 宗教家	性格 親切	性格 皮肉屋
性別／年齢 男性 48才	身長 161 cm	体重 53 kg
潔癖症	バラが 好き	信心 深い

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

厚着
(ダメージ1回無効)

薄着
(常に回避+10%)



初期1

モラル

ストレス症状を抑制する。



緊張感 限界値

ストレス限界値まで埋まつたら、
ストレス増加時にD10を振り、
ストレス症状が発生する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
スリングショット	2	1~4	40%	資源 1: バチコ玉10発。7発所持【射撃】【補充】
折りたたみ椅子	2	0	50%	ダメージの代わりに【転倒】。50cmの足場。【白兵】
格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】

設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

□ A: 敬虔な牧師 1人称: 私(わたし) 2人称: 君 口調: 懇懃

「悩める人々に神の言葉を伝えるのが私の役目です。限りある人の生だが、委ねることで救われる。」

「父も母も敬虔な信徒でした。ずっとその穏やかな生き方に憧れ、信仰の道を志したのです。」

「教会の裏でバラの栽培をしていまして。素人仕事ですが、まあ唯一の趣味です。」

「恐ろしい存在が教会に踏み込んできました。それでも元は人…弔うことができればよいのですが。」

「主は決して私たちを見捨てない。弱き人々を励まし支え続けることには意味があるでしょう。」

□ B: ゾンビに福音を見出した司祭 1人称: わたし 2人称: 君 口調: 優しげ

「あの夜の前のわたしは死んでいたも同然でした。誰も訪れない教会を磨き上げる毎日だった。」

「父と母は強盗に殺されました。神は人を救わない…かつてのわたしはそう思い込んでいたのです。」

「整ったものは心を落ちかせてくれる。しかし真の『美しさ』はもっと圧倒的なものだったのです。」

「一目でわかりました…これこそが神の救いだと。巷では”惨劇の夜”などと呼ばれているようですが。」

「みな表面のこと気に惑わされているのです。わたしが福音を知らせねば。手始めに、君ですよ。」



NPC名

しらと
白門 エメ

ゾンビライ

メモ

キャラクターシート

職業 社長	性格 賢い	性格 執着
性別／年齢 女性／ 65才	身長 146 cm	体重 61 kg
裁縫が 得意	料理が 苦手	動物が 苦手

タグ

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

 厚着

(ダメージ1回無効)

 薄着

(常に回避+10%)



初期2

モラル

ストレス症状を抑制する。



緊張感
限界値

◆◆◆◆◆

ストレス限界値まで埋まつたら、
ストレス増加時にD10を振り、
ストレス症状が発生する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
刺又	2	1	70%	ダメージの代わりに【転倒】。壁際や転倒中で【束縛】、【白兵】
守り刀	2	0	50%	ファンブルすると【怪我】。【白兵】【刃物】
格闘	1	0	20%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	40%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】

設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

□ A：下町の女社長 1人称：ばあちゃん 2人称：お前さん 口調：のんびり

「ばあちゃんはちょっとした会社をやっててねえ。働いてるのはみーんな家族みたいなものさ。」

「ちっちゃなころから育った町が大好きなんだよ。あの角の肉屋のコロッケ、食べたことあるかい？」

「ずいぶん目が悪くなってしまったけど、縫物は好きでねえ。お前さん、縫ってほしいものはあるかい？」

「会社を早仕舞いしようと思っていたら若い子が駆け込んできてねえ…そりゃあ驚いたのなんの！」

「とにかく町のみんなが心配だよ。無事でいてくれるといいんだが…。」

□ B メトシェラの最高責任者 1人称：ワタクシ 2人称：アナタ 口調：高貴

「メトシェラって会社はご存知？ ワタクシ、そこのCEOですの。」

「何事もプロに任せるべきだと思わない？『料理は女の仕事』なんて、偏見もいいところですわ。」

「今までに969の子会社ができましたの。ワタクシの関わった仕事は全て覚えてますわ。」

「仕事中でしたけど、訳の分からぬ報告が飛び込んで…まさかこんなことになるなんて。」

「頭を働かせて行動すれば、必ず活路は見いだせるはずですわ。アナタ、同行してくださいわね？」



NPC名

マンダ
万田

バンリ

ソルジャー

メモ

キャラクターシート

職業 学生	性格 やんちゃ	性格 素直
性別／年齢 男性／ 21才	身長 174 cm	体重 70 kg
犬が 好き	正義感 が強い	怖がり

■戦闘スキル 管理
 声量 戦略 回避
 狙う 我慢 突破
 弓術 速射 武道

■日常スキル 探索
 警戒 運転 治療
 家事 工作 運動
 研究 会話 芸術

服

厚着
(ダメージ1回無効)

薄着
(常に回避+10%)



初期1

モラル

ストレス症状を抑制する。

攻撃手段	AP	射程	攻撃	備考
竹槍	2	1	60%	【白兵】
投げ	2	0	70%	【人型】相手のみ、ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
格闘	1	0	30%	成功で1%の感染リスク。【白兵】
体当たり	1	0	50%	ダメージの代わりに【転倒】。【白兵】
石	1	1~3	10%	石の補充はいつでも。【投擲】【補充】



ストレス限界値まで埋まったら、
ストレス増加時にD10を振り、
ストレス症状が発生する。

設定 ※好きな設定に✓して、使わないものは×してください。GMはこれを使わなくともかまいません。

□ A: 黒帯の大学生 1人称:僕 2人称:あなた 口調:親しげ

「毎日部活に大学にバイトに忙しくて、でも充実してました。僕、ずっと柔道部なんですよ。」

「ちゃんと力があれば、誰かの役に立つかなって思って。ヒーローに憧れてるところがあるんです。」

「子どものころ飼ってた犬…チビって言うんですけど、すごく勇敢で。僕もああやって皆を守りたいな。」

「実際はわけわかんなくて夜通し震えて、朝まで隠れてたんですけどね…。」

「少しでも何かできるなら、頑張りたいです。でも一人はちょっと…あなたと一緒にあってもいいですか?」

□ B: 過激派環境団体の末端 1人称:ボク 2人称:アンタ 口調:馴れ馴れしい

「正しいことを知ったら行動すべきだって思わない? アンタだってそうするはずだよ。」

「小さいころにテレビで見たんだよ。このままじゃ地球は滅ぶ…怖かったよ。当たり前だろ?」

「犬はいいよね。ボクの話をじっと聞いてくれる、ずっとそばにいてくれる。」

「そりや多少は驚いたけど、『やっぱり』って思ったね。だってこのままうまくいくはずないんだから。」

「るべき正義が実現されれば、世界は秩序を手に入れるはずさ。そのため行動しなきや。」